# 月刊 四万十町

# 12月号

2023 August

# 地域おこし協力隊だより



渋谷　佳代子
Shibuya Kayoko

## 菜の花プロジェクト

十和地域振興局
三島キャンプ場の
運営サポート・体験プログラム開発


みんなで種まき

現在三島キャンプ場の改修工事は着々と進んでおりリニューアルオープンが近づいてきている事を実感しております。三島といえば中州一面に広がる黄色い菜花畑が十和地域の観光名所でありましたが近年では高齢化により菜花の栽培が難しく現在では菜花を栽培している農家も3件のみとなりました。そこで十和地域の観光スポットとして来春リニューアルオープンの三島キャンプ場を黄色い菜花一面で華やかにしお客様を迎えたい！そんな思いから3月に卒業予定の協力隊大橋さんと地元の方々と話し合いを重ね中州にある8反の土地をみんなでやっちゃろか！となりました♪ご高齢になられても挑戦してくださる姿には四万十の底力のようなたくましさを感じますし話し合いの時にはいつも笑いが溢れ仲の良い轟集落の皆さんから人と人が協力し合って生きていく事の素晴らしさを協力隊を通してたくさん学ばせていただけてる事にとても感謝しております☆そして「菜の花プロジェクト」と題しまして10月下旬に四万十川三島観光組合、ナチュラルグルーヴ、十和地域振興局の計二十四名が集まりトラクター1台が稼働し、この一大プロジェクトはなんと半日程で成し遂げる事ができました！地元、移住者、行政がひとつの大きな和となり再び三島の中州一面に菜の花を咲かせる事ができると思うと本当に嬉しいです。来年の春をこんなにわくわくドキドキ待つのは初めてですが菜の花が無事咲いてくれるよう祈っていただけると嬉しいです。


フロジェクト完了



大正地域振興局
奥四万十地域（大正北部）を
主体とした地域振興

## 大正北部で過ごす秋

立岡　陸
Tateoka Riku

四万十町に来てから二度目の秋を迎え、一年の早さに驚かされます。今年の秋も盛りだくさんで、ここでしかできない大変貴重な体験をすることができました。一つは、大正中津川地域で「花取り踊り」を踊らせていただいたことです。着任したての時、まだ右も左もわからない頃、初めて花取り踊りを見てそのなんとも言えないかっこよさに心を打たれました。派手だけど、どこか静けさも含まれているような。いざ、自分が踊らせていただけるとなると「本当に踊れるのか！？」と不安の気持ちでいっぱいになりましたが、地域の方々の熱いご指導、迎えてくれる優しさに支えられ、本番を無事に踊り切ることができました。


初めての稲刈り

二つ目は、下津井地域にて人生初の稲刈りをしたことです。今までは「お米はスーパーで買うもの」が当たり前でした。丁寧に、より早く刈ることができる絶妙な距離感や速度を、じっくりじっくり探しながら作業するのがとても楽しく、一方で昔は手刈りをしていたと考えると、その体力と田んぼへの気持ちは並のものでは無かったのだろうなと、感動しました。お米への当たり前がひっくり返った一日でした。地域の皆さんの支えがあったおかげで体験することができました。いつも本当に、ありがとうございます。これからも大正北部を日々勉強し、精進していきます。


餅投げの様子



## 農業体験プランの実施

戸井田　愛理
Toida Eri

窪川（本庁）
新規就農支援

着任してから、四万十町で二度目の冬を迎え、時の速さを感じます。これまでの一年半は多くの農家さんとお会いでき、いろいろな農業に対しての考え方や知識を学ばせていただきました。そのような経験を経て、今年から新たな企画として「オーダーメイド型農業体験プラン」を始めました。この体験プランは、農業に興味のある移住希望者をターゲットに、農業体験・農家訪問・町内ツアーを軸として移住希望者の要望に沿ったプランで四万十町を体験していただくものです。体験プランのアイディアは、以前自分が移住地域を検討していた際、様々な方と出会い、自分のイメージと現実の違いを知り、不安を軽減することが出来たという経験から生まれました。以前の自分と同じような境遇の人たちに、四万十町の農業と生活を少しでも体感してもらいたいという思いが体験プランの基盤となっています。


一組目の様子

企画段階では、賛同が得られるのか不安でしたが、多くの方のご協力により、わずか三カ月で二組の方が参加してくださいました。二組ともに満足度が高く、農業や四万十町に対してのイメージが深まったという声をいただきました。イメージしていたものが形となり、やりがいを感じています。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございます！まだまだ課題はありますが、改善を重ねより良いものにしていきたいと思います。


二組目の収穫体験

## 悔しさを糧に

前田　大地
Maeda Daichi



窪川（本庁）
サッカーを通じた子供の育成

地域おこし協力隊としての活動が残り半年を切りました。これまでの活動を振り返ると、とても濃密な経験をすることができたと感じます。はじめは手探りで指導に取り組み、四万十町の子供達のために何ができるか悩みながら試行錯誤を繰り返していました。その中で、保護者、地域の方々とお話しすることで、自分なりにどう指導していくべきかを見つけていくことができました。五年目となった今年、子供達が頑張り、少年サッカーは県大会四位、中学校サッカー部は県大会準優勝という成績を残すことができました。成績だけでなく、県大会の際は、保護者の方々と地域の方々にも応援していただき、四万十町のサッカー文化の盛り上がりを感じました。県大会の活躍から、中学校サッカー部は新聞、テレビで取り上げていただきました。これをきっかけに、四万十町の子供達に「サッカーをしたい」と思ってもらえると嬉しいです。十一月に、少年サッカー、中学校サッカー部のどちらも、一年間で最も大きな大会を終えました。県大会終了後、選手全員が悔しそうな顔をしていました。中には涙する選手もいましたが、この悔しさを糧に次のステップに向け、進み出さなければなりません。私自身も悔しさが残る分、後四ヶ月、後悔がないように、精一杯指導に取り組んでいきたいと思います！


チーム最後の円陣


試合終了後のミーティング

## ー 12 月のイベント情報 ー




**志和 ふるさとまつり**
**日時：12/3(日)　9:30-15:00**
**開催場所：四万十町志和 志和海岸周辺**

地域おこし協力隊

大正

協力隊のホームページ

四万十町役場　にぎわい創出課
Tel: 0880-22-3281
Mail:103050@town.shimanto.lg.jp
Address: 四万十町琴平町 16 番 17 号（西庁舎 2F）